※本申込書にご記入いただいた個人情報につきましては、検定試験施行における本人確認、受験者・合格者台帳の作成（受験者・合格者に係るデータベースの作成を含む）、合格証書・合格証明書の発行、検定試験に関する各種連絡・情報提供、データベースを活用した検定普及施策の検討の目的にのみ使用いたします。

第　　回　簿 記　検定試験

＿＿＿級　申込書

（施行日　令和　　年　　月　　日（　））

※申込用紙への記入は原則として本人の自筆とします。

フリガナ			性　別
氏名	姓	名	男　・　女
生年月日	Ｔ．Ｓ．Ｈ　　年　　月　　日生まれ（　　歳）		
フリガナ			
現住所	〒　　－		
	電話番号	（　　　）　　－	

学校名または勤務先名等	名称	学年または所属部課等	
	所在地	〒　　－	
	電話番号	（　　　）　　－	
区分	☐	1：社会人（就業者）　2：社会人（非就業者） 3：大学生・短大生（大学院を含む）　4：専門・各種学校生 5：高校生　6：その他（　　　）	

合格した場合・・・ 商工ニュースに氏名の掲載を
希望する・希望しない

別紙記載の「受験者への連絡・注意事項」を承諾し、
受験申し込みいたします。

★本人署名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

※商工会議所記入欄

試験会場	受験番号	受付日	入力日	

「受験者への連絡・注意事項」

●受験料の返還　　一度申し込まれた受験料の返還および試験日の延期・変更は認められません。

●入場許可　　試験会場には所定の申込手続きを完了した受験者本人のみ入場を許可します。

●遅刻　　試験開始後の試験会場への入場は認めません。

●本人確認　　受験に際しては、身分証明書を携帯してください。

●試験中の禁止事項　　次に該当する受験者は失格とし、試験途中で受験をお断りするとともに、今後も受験をお断りするなどの対応を取らせていただきます。
試験委員の指示に従わない者 ・試験中に、助言を与えたり、受けたりする者・試験問題等を複写する者・答案用紙を持ち出す者、本人の代わりに試験を受けようとする者、または受けた者 ・他の受験者に対する迷惑行為を行う者・暴力行為や器物破損など試験に対する妨害行為におよぶ者・その他の不正行為を行う者

●飲食、喫煙　　試験中の飲食、喫煙はできません。

●試験施行後に不正が発覚した場合の措置
試験の施行後、不正が発覚した場合、当該受験者は失格または合格を取り消し、今後の受験をお断りするなどの対応を取らせていただきます。

●試験内容、採点に関する質問
試験問題の内容および採点内容、採点基準・方法についてのご質問には、一切回答できません。

●答案の公開、返却　　受験者本人からの求めでも、答案の公開、返却には一切応じられません。

●合格証書の再発行　　合格証書の再発行はできません。

●試験が施行されなかった場合の措置
台風、地震、洪水、津波等の自然災害または火災、停電その他不可抗力による事故等の発生により、やむをえず試験が中止された場合は、当該受験者に受験料を全額返還いたします。ただし、中止にともなう受験者の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。

●答案の採点ができなかった場合の措置
台風、地震、洪水、津波等の自然災害または火災、盗難等により、答案が喪失、焼失、紛失し採点できなくなった場合は、当該受験者に受験料を全額返還いたします。ただし、これにともなう受験者の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。

商工会議所検定試験に係る個人情報の利用目的、共同利用および匿名加工情報
に関する事項の公表事項

１　個人情報の利用目的

当商工会議所は、個人情報を以下の目的で利用します。なお下記以外の利用目的については、取得の状況からみて利用目的が明らかであると認められる場合、その他個人情報保護法が例外として定める場合を除き、別途公表するかまたは本人に通知します。

(1) 検定試験の受験者・合格者の管理および実施運営のため。なお下記の目的を含みます。

ア　検定試験施行における本人確認のため

イ　受験者台帳および合格者台帳の作成のため（受験者および合格者に係るデータベースの作成を含む。）

ウ　合格証書および合格証明書の発行のため

エ　検定試験に関する各種連絡および各種情報提供のため

オ　データベースを活用し、検定普及策を検討するため

２　共同利用

当商工会議所は、個人情報を以下のとおり、共同して利用します。

(1) 共同して利用される個人データの項目

氏名、性別、生年月日、住所、電話番号、学校または勤務先等に関する情報（名称、所在地、所属部課名または学年、電話番号を含む）、属性（社会人（就業者）、社会人（非就業者）、大学生・短大生（大学院生を含む）、専門学校・各種学校生、高校生、その他等の別）、受験番号、証書番号、点数、合否

(2) 共同して利用する者の範囲

商工会議所法に基づき設立される、全国のすべての商工会議所および日本商工会議所

(3) 利用する者の利用目的

検定試験の受験者・合格者の管理および実施運営のため。なお下記の目的を含みます。

ア　検定試験施行における本人確認のため

イ　受験者台帳および合格者台帳の作成のため（受験者および合格者に係るデータベースの作成を含む。）

ウ　合格証書および合格証明書の発行のため

エ　検定試験に関する各種連絡および各種情報提供のため

オ　データベースを活用し、検定普及策を検討するため

(4) 当該個人データの管理について責任を有する者の氏名または名称

日本商工会議所

３　匿名加工情報に関する事項

当商工会議所は、個人情報から、ご本人を識別することができないよう加工した匿名加工情報を作成し、第三者に提供しています。また今後継続的に同様の匿名加工情報を作成し、第三者に提供することを予定しています。

(1) 作成した匿名加工情報に含まれる、個人に関する情報の項目は次のとおりです。

住所のうち都道府県、性別、生年月日のうち生年、属性（社会人（就業者）、社会人（非就業者）、大学生・短大生（大学院生を含む）、専門学校・各種学校生、高校生、その他等の別）、点数、合否

(2) 第三者に提供される匿名加工情報に含まれる、個人に関する情報の項目は次のとおりです。

住所のうち都道府県、性別、生年月日のうち生年、属性（社会人（就業者）、社会人（非就業者）、大学生・短大生（大学院生を含む）、専門学校・各種学校生、高校生、その他等の別）、点数、合否

(3) 第三者への提供方法は次のとおりです。

ア　サーバにデータをアップロードする方法

イ　CD-ROM またはUSB メモリ等の電磁的記録媒体にデータを記録し、その媒体を提供する方法

以　上